

広報

ま つ ぎ き

2026

6

No.745

石部棚田畦塗り (4月25日、26日)

4月25日、26日、石部棚田で畦塗り作業が行われました。
作業には、オーナー会員や常葉大学、石部棚田保存会など
約170人が参加しました。



「ふるさと松崎 学生アンバサダー制度」スタート

松崎町では令和8年度から「ふるさと松崎 学生アンバサダー制度」をスタートさせました。松崎町の魅力あふれるさまざまなコンテンツを見たり、体験したり、町民の方々と触れ合ったりすることで、「松崎ファン」になった学生をアンバサダーに任命し、彼らが町の魅力をSNSなどで発信していく制度です。



一期生として、安島芽生さん（慶應義塾大学4年生・大阪府出身）、北島杏結さん

（産業能率大学4年生・松崎町出身）、亀田紗良さん（横浜市立大学3年生・北海道出身）が就任しました。それぞれの感性で、フレキシブルな情報を発信してもらいます。

4月6日に任命式が行われ、多くのメディアを前に堂々と自己紹介と抱負を発表し、アンバサダーとしての初仕事をこなしました。

過疎化が進む松崎町にとって、学生など若い世代にアピールしていくことは、今後の関係人口の拡大に向けて、とても重要なテーマとなります。そうした観点からも「ふるさと松崎 学生アンバサダー」の活躍が期待されます。町民の皆さまとともに、みんなで松崎町を盛り上げていきましょう。

・安島芽生（やすしじまめい）
一般社団法人コッレীগが主催する令和7年度「わがまち魅力化プロジェクト」に参加し、フィールドワークで松崎町を初訪問。「こどもたちの田舎体験留学」をテーマとした事業提案を行う。プロジェクト終了後も提案したテーマの実現に向けて松崎町と連携を行っている。



▲安島 芽生さん



▲北島 杏結さん

・北島杏結（きたじまあゆ）
松崎町江奈の出身で松小・松中の卒業生。中学時代は静岡県市町対抗駅伝の選手も務める。たびたび祖父母が住む松崎町に帰省するかわら、昨年から松崎町観光協会の「盛り上げ隊」として松崎町で活躍する人物に焦点を当てたコンテンツ制作に取り組み、観光協会のインスタグラムに素材提供を行っている。

・亀田紗良（かめださら）
一般社団法人コッレীগが主催する令和7年度「わがまち魅力化プロジェクト」に参加し、フィールドワークで松崎町を初訪問。「石部棚田の観光活性化」をテーマとした事業提案を行う。その後も昨年の石部棚田収穫祭に参加し、棚田保存会と交流し、サポートを行うなど、松崎町を訪問。棚田保存会とも連携を継続中。



▲亀田 紗良さん

【問合せ】

企画観光課（42）3964

令和8年度「松崎の教育」がめざすもの

「発信する」・・・4年目「先生大集合」の転換

1 はじめに

町内教育施設の交流・研修機会として立ち上げた「先生大集合」は、1年目の重点テーマである「知り合う」を皮切りに「深める」、「広める」と変遷しながら3年間継続してきました。昨年度7月に実施した共通体験活動後の参加者アンケートからは、「共同作業を通じて他校種の先生方や地域の方々と自然に会



▲夏の共通体験活動の1つ「桜葉料理体験」

話が生まれた」という声に加え、「知っている先生と雑談などで近況を話すこともできる」、「昨年の体験活動の話題も出て、楽しい交流ができた」など、活動を継続してきた成果が確実に表れていることがわかりました。

この3年間の成果を引き継ぎつつ、4年目「発信する」では、これまでの教職員のつながりのフェーズから授業・保育の質の向上を核とするフェーズへの転換を考えています。垣根がなくなつた教職員がお互いの実践を見せ合い、校種を越え共通して「松崎の子に育てたい力」を考えていく段階に入ったと考えています。

2 今年度の取り組み

具体的な取り組みは3点あります。

1点目は、「教師の発信」です。昨年度、松崎小学校からスタートした授業公開は、他校種で継続したいと考えています。「子どもの発言に対する小学校の先生の返し方や子ども同士をつなぐ声掛けに学ぶべきことの多さを感じた」、「繰り返

しの中で無理なく習得していく小学校の方法は、園生活の中でも取り入れたい」など、授業公開が他校種の教職員の学びにつながりました。さらに今年度は、授業・保育を録画し、それをアップロードすることで一斉に町の教職員に配信できる「レコロク」を手段とし、情報機器を活用した研修手法について模索してまいります。

2点目は、「子どもの発信する力」を育成することです。本町では教職員共通のキーワードとして、それを「話す(発表する)力」としたいと考えています。これからの社会を生き抜くために、「話す(発表する)力」をどの授業でも育み、どの子にも実感させることが最重要です。「話す(発表する)とは、どういうことか」、「話す(発表する)ために必要な要件は何か」、「相手に伝わる話し方(発表の仕方)とはどのようなものか」など、「話す(発表する)力」を育むとき、さまざまなアプローチがあります。それらを体系的に整理し、学校単位の教職員が同一歩調で実践し、共有し、反省し、新たなアプローチを模索するサイクルを立ち上げていきたいと考えています。

3点目は、「地域への発信」です。2点目の取組の様子を保護者や松崎高校・伊豆松崎分校などに発信していくことにより、理解者が増え、教職員の取組を後押ししていただく機運が高まると考えます。参観会など授業公開で「話す力」を伸ばしている場面や、学習発表会など子どもが大勢の前で話す場面など、家庭や地域に向けて積極的にアピールしてほしいと思います。町のウェブサイトや「今日のまっざぎ」(フェイスブック)などといったSNSで、指導主事が地域に発信してまいります。

3 おわりに

引き続き、松崎町ならではの教育の源流である「松崎町幼小中教職員のクレド」と「21世紀松崎町3つの実践運動」という土台も忘れず、日々の教育活動を行ってまいります。

【問合せ】

教育委員会(42)3971

松崎高校広報～西豆と共に～

入学式



4月6日、令和8年度入学生を迎えて入学式を行いました。矢野あおい校長から16人の入学が許可され、高校生活がスタートしました。新入生を代表して、松崎中学校出身の松原悠南さんが「少ない人数だからこそ仲間や先生と深い関係を築きたい。」「勉強だけでなく部活動などにも積極的に参加し、卒業後に必要な力を身に付けたい」「切磋琢磨し、共に認め合い共に支え合いながら充実した高校生活を送りたい」と高校入学に際しての決意を述べ、宣誓を行いました。

新入生オリエンテーション（1年生）

4月9日、新入生オリエンテーションを行いました。参加した1年生からは「高校生活では自分自身の将来のために、毎日の努力や、心がけの積み重ねが大切だと思った。これからも、ルールを守って生活していきたい」などの感想が聞かれました。人間関係づくりのためのコンセンサスゲームにも取り組み、「この時間で全く知らなかったクラスメイトと話し合いができて良かった」などの声もあり、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができたようです。



前期生徒総会



4月24日、前期生徒総会を開催しました。生徒会長の山田船成さんは、「百花繚乱」を今年度の目標に掲げ、生徒一人ひとりが主役となり、輝けるような学校生活を目指していきたいと力強く宣言しました。また、新たな試みとして、生徒会と教職員が共同でインスタグラムを運営することで、松高の魅力を最大限に発信していきたいという考えを示しました。あわせて、5つの専門委員会の委員長が、今年度の活動計画を発表しました。

令和7年度 大学等合格実績及び就職先（令和8年3月卒業生）

《 四年制大学・短期大学 》

京都工芸繊維大学、新潟県立大学、長野県立大学、日本大学、東海大学、東京電機大学、関東学院大学、神奈川大学、金沢工業大学、京都芸術大学、常葉大学、静岡理工科大学 など

《 専修学校・専門学校 》

神奈川県立衛生看護専門学校、下田看護専門学校、大阪大学歯学部附属歯科技工士学校
静岡県立看護専門学校、静岡工科自動車大学校、静岡デザイン専門学校、中央工学校 など

《 就職（公務員を含む） 》

自衛隊、下田地区消防組合、トヨタ自動車株式会社、社会福祉法人十字の園 など

ごみの減量化にご協力ください

○雑がみの収集について

令和5年12月から新たに

開始した雑がみの収集は、

令和7年度に約19ト回収

し、トイレットペーパーへ

再資源化されました。可燃

ごみが減少することで、焼

却用薬品や焼却灰の処理な

どのコスト削減もできまし

た。

皆さまのご協力に、深く

感謝申し上げますとともに、

引き続きご協力をお願い

いたします。

【お願い】

汚れた紙は、リサイクル

できません。汚れがとれな

い紙は、「可燃ごみ」とし

て出してください。

汚れた紙が混ざっている

と周りが汚れて、リサイク

ルできなくなるものが、さ

らに発生してしまいますの

で、ご協力をお願いします。

○ごみ減量化の施策

左上の表のとおり、松崎

町の可燃ごみの多くは『紙・

布類』『ちゅう芥類（生ご

み）』です。

『紙・布類』は、これま

での新聞紙、雑誌、段ボ

ール、紙パックに加え、令和

5年12月から雑がみを収集

していますが、まだ、可燃

ごみの中に、雑がみとして

リサイクルできると思われ

るものも見られます。

もう一度、雑がみとして

収集できるものをご確認

いただけるように改めて周知

していきます。

『ちゅう芥類（生ごみ）』

は、その成分の多くが水分

です。ゴミ袋に入れる前に

水きりをしていただくよう

お願いします。

生ゴミ処理機やコンポス

トの補助制度もありますの

でご活用ください。

○各家庭へのお願い

ごみ減量化は、家庭での

さまざまなご協力が不可欠

です。特に3R活動にご協

力いただきますようお願い

します。

・リデュース（発生抑制）

食材は、使い切り、食

べ残さないようにしたり、

使い捨ての商品は、使用

しないようにしましょう。

・リユース（再使用）

一升瓶などの再使用で

きる物品の回収率を高め

ましょう。

・リサイクル（再資源化）

使い終わったものを、

きちんと分別し、資源と

して活用しましょう。

○可燃ごみ収集について

可燃ごみは、必ず町指定

の袋を使用し、名前を書い

て、収集日当日の午前8時

15分までに、お住まいの地

区の集積場所へ出してくだ

さい。

集積場所は、土地などを

提供してくださる方や清掃、

管理に努めている方など、

地区の方々によって管理さ

れています。地区で決めら

れたルールを守って清潔に

使うよう心掛けてください。

※他の地区のごみ集積場所

には出さないでください。

古紙類などは、汚れてい

てリサイクルできないもの

など以外は、可燃ごみにし

ないでください。

可燃ごみの袋にビンや金

属類、リチウムイオン電池

などを入れると、収集員が

怪我をしたり、焼却炉の故

障の原因となりますので、

絶対に入れないでください。

【問合せ】

生活環境課（42）3969

クリーンピア松崎（45）0602

○松崎町の可燃ごみのごみ質について

項目		R3年度 (%)	R4年度 (%)	R5年度 (%)	R6年度 (%)	R7年度 (%)	平均 (%)
ごみの種類組成分析	紙・布類	35.2	30.4	35.9	28.5	22.1	30.4
	木・竹・ワラ類	8.7	14.8	15.6	10.2	16.8	13.2
	合成樹脂類 (ゴム、プラスチック等)	19.5	20.9	23.1	21.8	18.5	20.8
	ちゅう芥類 (生ごみ)	25.8	28.1	14.5	31.1	21.7	24.2
	不燃雑芥類 (金属、ガラス等)	6.4	3.0	3.8	4.1	9.1	5.3
	その他 (判別が困難なもの等)	4.4	2.8	7.1	4.3	11.8	6.1
3成分	水分	50.7	60.2	57.9	63.8	61.6	58.8
	灰分	7.9	3.5	5.4	4.4	9.2	6.1
	可燃分	41.4	36.3	36.7	31.8	29.2	35.1

※クリーンピア松崎では、定期的(年4回)にごみ質の分析を行っています。表の値はその平均値です。

※可燃ごみとして出されたごみをピットからクレーンで搬出して分析しています。

※令和7年度 可燃ごみ排出量 約1,725t (1人当り318kg)
令和6年度 可燃ごみ排出量 約1,815t (1人当り325kg)
削減量 可燃ごみ排出量 約 90t (1人当り 7kg)



新たな防災気象情報について

令和8年5月末から、大雨警報・注意報などの気象庁や気象台が発表する防災気象情報が変わりましたので紹介します。

主要な変更点は、次のとおりです。

- ①土砂災害・洪水災害・大雨による浸水害・高潮害に関連する防災気象情報を5段階の警戒レベルにあわせて整理されました。
- ②警戒レベル4相当となる「レベル4〇〇危険警報」が新設されました。
- ③河川氾濫等に関する情報と大雨に関する情報が見直しされました。

下表が新たな防災気象情報です。

松崎町、は気象台の発表する気象情報を参考として、避難情報（避難指示など）を発令します。

なお、河川氾濫などに関する情報は、大きな河川などの洪水予想河川が対象であり、松崎町内にある那賀川や岩科川などの河川は洪水予想河川ではありませんので、表内の大雨に関する情報が適用されず。防災気象情報が発表された際にはご注意ください。

これから大雨などのおそれがある時期となります。気象台が発表する防災気象情報に関心を持っていただきますよう、お願いいたします。

新たな防災気象情報について、詳細をご確認された方は、気象庁のホームページをご確認ください。



▲気象庁気象情報
二次元コード

		河川氾濫等に関する情報	大雨に関する情報	土砂災害に関する情報	高潮に関する情報
発表単位		河川ごと	市町村ごと	市町村ごと	沿岸・市町村ごと
警戒レベル相当情報	5 黒	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
	4 紫	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
	3 赤	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
	2 黄	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
	1 白	早期注意情報			

【問合せ】
総務課（42）3963

防災指導員からのお知らせ 〜自衛隊防災テクニクス〜

防災指導員として令和8年4月から総務課で勤務しています陸上自衛隊OBの小林と申します。

自衛隊勤務間に得た経験の中で、町民の皆さまの参考となると思われる防災テクニクスを紹介します。すでにご存じの方もいるとは思いますが、お付き合いください。

- 1 衣類のパッキング
非常持ち出し袋作りや比較的長期の旅行の際などに衣服をバックなどに入れると思いますが、そんなときに、衣服をコンパクトにパッキングするテクニクスです。

- ①チャック付きポリ袋に畳んだ、または畳んだ後に筒状に丸めた衣服を入れる。
- ②椅子の上にポリ袋を置き、その上に座り空気を抜く。
- ③座ったまま袋が潰れた状態でチャックを閉める。

空気を抜くことにより体積が少なくなり、バックなどに入れやすく、他の物も多く入ります。普通のポリ袋でも、袋の口を縛ることができれば、この方法が可能です。

- 2 ツナ缶で灯かり
災害時に備えて缶詰を備蓄される方もいると思います。災害時に照明の乾電池が切れてしまったときに役立つテクニクスです。
- ①オイル潰けツナ缶を開ける。（この時オイルをこぼさないようにしてください）
- ②ティッシュペーパーなどで「こより」を作る。
- ③缶のオイルにこよりの一端を入れる。（もう一端は必ずオイルの外に出してください）
- ④こよりにオイルが染み渡ったところで、こより点火

【問合せ】
総務課（42）3963

土砂災害防止月間について

まもなく梅雨入りとなります。また近年は日本列島に接近する台風も早期に発生することがあります。

梅雨や台風は大雨をもたらすし、土砂災害を引き起こす危険があります。

6月は、国土交通省が定める「土砂災害防止月間」です。いつ起こるか分からない土砂災害から命を守るには、ご自宅や職場などでの土砂災害の危険性を認識し、その危険からの避難行動や避難先、避難を開始するタイミングを事前に考えるとともに、大雨などの際には気象情報の情報収集に努めることが必要です。

キキクルの活用

「キキクル(危険度分布)」とは雨による災害の危険度を5段階で色分けして地図上にリアルタイムに表示するサービスで、危険度が一目でわかります。キキクル

は気象庁ホームページで公開しています。WEBからアクセスする際は、「キキクル」と検索してください。スマートフォンからは、左記二次元コードからアクセスしてください。



▲気象庁「キキクル」二次元コード

警戒レベルをチェック

大雨などの際には、気象台の発表する防災気象情報の警戒レベルをご確認ください。

水害や土砂災害による災害が発生する恐れがある場合、下表の「警戒レベル」を用いて、避難の必要性を防災行政無線や町ホームページなどによりお知らせします。避難情報発令時は安全な場所へ避難しましょう。

警戒レベル	避難情報	状況	取るべき行動
5 (黒)	緊急安全確保	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保
4 (紫)	避難指示	災害の恐れ高い	危険な場所から全員避難
3 (赤)	高齢者等避難	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者等は避難
2 (黄色)	—	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1 (白)	—	今後気象情報悪化の恐れ	災害への心構えを高める

【問合せ】
総務課(42) 3963

100歳のお祝い

鈴木 菊江 さん

(大正15年4月25日生)

4月30日、深澤町長は鈴木さんの自宅を訪問し100歳の誕生日をお祝いしました。

若い頃は、一時期、東京に暮らし造幣局にも勤務され、生まれた伏倉に戻ってからは、夫婦で農業をされていきました。鈴木さんは、深澤町長からお祝いの言葉を受け、一緒に記念撮影を行いました。

現在は、デイサービスの支援を受けながら過ごされています。



▲鈴木 菊江さん(伏倉)

山本 幸 さん

(大正15年5月8日生)

5月12日、深澤町長は山本さんの利用されている施設を訪問し100歳の誕生日をお祝いしました。

山口区生まれの山本さんは、若い頃は主に家事をされていていました。100歳の今でもぬり絵をきれいに仕上げられています。

長生きの秘訣は、多少の好き嫌いはあっても、こだわりを持たずに悩まないようにしているそうです。

名は体を表すの言葉どおり「幸」であると感じているそうです。



▲山本 幸さん(道部)

【問合せ】
健康福祉課(42) 3966

減塩
レシピ

けんこう まつぎき健幸レシピ No.70

長芋とオクラのごまマヨ和え

—ここがポイント—

★海苔の香りやごまのコクや風味が効いた副菜です。
ゆっくりよく噛んで食べましょう！



エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
87kcal	3.4g	3.6g	12.0g	0.5g

(1食当たり)

— 材料 (4人前) —

- 長芋・・・・・・・・・・160 g (5 c m)
- オクラ・・・・・・・・・・120 g (12 本)
- すりごま・・・・・・・・・・8 g (大さじ1弱)
- マヨネーズ・・・・・・・・12 g (大さじ1)
- 醤油・・・・・・・・・・12 g (小さじ2)
- 海 苔・・・・・・・・・・1 枚

A

— 作り方 —

- ①長芋の皮をむき、短冊切りにする。
- ②オクラを5mm幅の小口切りにする。
- ③②のオクラを耐熱ボウルに入れ、ラップをふんわりとかけ、電子レンジ(600W)で2~3分程度、加熱する。
- ④調味料Aを混ぜ合わせる。海苔は細かくちぎる。
- ⑤④に長芋と粗熱をとったオクラを和え、器に盛り、海苔をちらす。

～特定健診を受けましょう～
今年度は、ベジチェック
(7月27日、28日、29日、
9月14日、15日、16日)
や減塩メニューの試食、イン
ボディ測定も行います！



【問合せ】 健康福祉課 (42) 3966

町長コラム 第54回

県立高校の再編

松崎町長 深澤 準弥

静岡県教育委員会は県立高校の在り方を巡り、各地で地域協議会を開催して2040年に向けたブランドデザイン(全体構想)の策定を進めています。賀茂地域においては、令和6年3月に策定された、下田高校を中心としたキャンパス制を取り入れることとなっています。

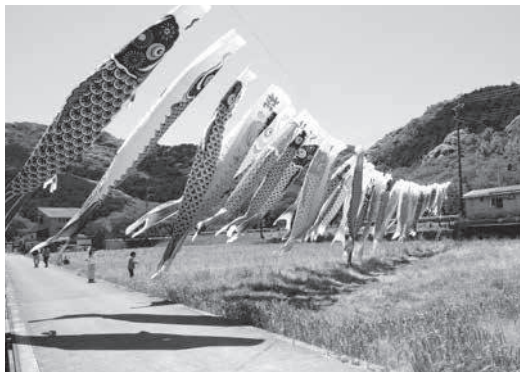
少子化の急激な進行によって学校の小規模化が避けられない中、松崎高校は、松崎キャンパスとなる予定です。県教委は、「グローバル・グローバルリーダーの育成、実学系教育の充実、多様なニーズへの対応とエンパワーメント」を掲げた県高校教育改革実行計画を本年度中に策定する方針で、

再編後の学校像もこの計画に基づいて描かれることになるということです。変化の激しい時代を見据え、デジタルスキルと豊かな人間性を併せ持つ人材の育成を重視すべきであり、そのために県立高校のあるべき姿を徹底的に追求し、魅力ある学校として地域にその存在をアピールし、生徒を中心に、保護者や県立高校に深い思い入れや愛着のある地域住民にも、将来に向けた再編と受け止めてもらえるような県立高校になってほしいと思います。

そのために、松崎町としても共に今までにない将来像を描いていきたいと思えます。

My Town Topics ～まちのできごと～

田んぼを使った花畑「花摘み」



5月1日から5日にかけて、那賀川バイパス沿いの田んぼを使った花畑で「花摘み」が行われました。

会場には多くの人々が訪れ、花畑に咲いている色とりどりの花を摘んだり、摘んだ花でミニブーケを作ったりしました。

また、会場にはこいのぼりもあがっており、一緒に写真を撮っている家族もいました。

松崎町みどりの少年団入団式

4月25日、松崎町みどりの少年団が牛原山で入団式を行いました。

みどりの少年団は、自然に触れ、郷土愛を育むことを目的に活動を行っており、今年は12人が入団しました。

入団式後は、記念植樹としてヤマツバキを植えたり、マックスバリュ松崎店で緑の募金活動を行いました。



松崎幼稚園人権の花運動

5月7日、松崎幼稚園にて人権擁護委員が訪問し人権の花運動を行いました。

人権の花運動は子どもたちに、花を育てることを通じて命の尊さを実感をしてもらい、その中で優しさや思いやりの心を育むことを目的に実施している活動です。

今回は、紙芝居や人権に関するお話を子どもたちへ「優しい心でひまわりを育ててください」と、ひまわりの種などが贈呈されました。



お詫びと訂正

広報まつぎき5月号の掲載内容について、次のとおり誤りがありましたので、訂正についてお知らせするとともに、お詫びいたします。

【掲載箇所】

松崎文芸―俳句―(10ページ)

【内容】

誤：・

草冷えの指あたためし紅茶ラテ

正：・

花冷えの指あたためし紅茶ラテ

誤：・

夜又五倍子の花三浦雪の富士

正：・

夜又五倍子の花三浦道雪の富士

【掲載箇所】

まつぎき健康レシピ(8ページ)

【内容】

材料に誤りがありましたので改めて7月号に掲載します。

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

町の人口と世帯

(令和8年4月30日現在)
()内は前月比

総人口	5,414人	(-6人)	
男	2,572人	(+1人)	
女	2,842人	(-7人)	
世帯数	2,791戸	(+3戸)	
転入	20人	転出	15人
出生	1人	死亡	12人

戸籍(3月届出分)だより

おめでとうございます(婚姻)

夫		妻	
地区	氏名	地区	氏名
櫻田	佐藤 佳弘	立川市	津郷 静香

戸籍(4月届出分)だより

お悔み申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出	人
道部	宮内 さら子	93	宮内 定次	
江奈4	石田 幸	95	石田 一嘉	
那賀	土屋 直彦	77	土屋 人	
金沢	菊池 重子	82	菊池 一成	
石部	大石 敏江	92	野中 眞弓	
雲見	鈴木 安一郎	88	高木 妙子	
石部	高橋 渡	88	高橋 敦司	
峰	山本 綾子	86	山本 やす代	
中村	中村 一夫	85	中村 かつ子	

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和8年4月発生分

()内は前年同月比

人身事故	4件	(+4)
物損事故	12件	(+5)
死者	0人	(±0)
傷者	4人	(+4)



須田 乙帆さん
(中区)

3歳の健診で「むし歯」がなかったお子さんを紹介致します。
家族みんなで歯の健康づくりに取り組みましょう。

歯と口の健康週間

6月4日〜10日は「歯と口の健康週間」です。

お子さんの元気な笑顔と健康な体をつくるために、歯のケアはとても大切です。

【歯を守る3つのポイント】

1. 毎日歯みがき
寝る前と、保護者の方の仕上げ磨きが効果的です!
2. おやつは時間を決めて
だからだら食いや甘いものを控えるに。
3. 定期的に歯科健診へ
小さな変化もプロに診てもらいましょう!

小1フッ素洗口事業

小学1年生対象のフッ素洗口事業が、この春スタートしました。フッ素は歯を強くし、虫歯予防に大変効果的です。安全で簡単なこの習慣で、お子さんの大切な歯を虫歯から守り、健やかな成長を応援しましょう!

「保育園・幼稚園でのフッ素洗口事業」「フッ素塗布事業」も引き続き実施しています。特にフッ素塗布は、忘れず歯科医院に予約・受診してください。

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

松崎文芸

— 短歌 —

山ざくら白じろ咲きて葉ざくらに

こんもりとして実のひそと生る

石田 安江

白波の立つこともなき駿河湾

原子炉のある御前崎見ゆ

岡村 芳子

佗助の落花のたまる木のもの

夜目にぼうつと明るみて見ゆ

杉山安紀子

広報まつぞき

二〇二六年六月一日発行
通刊 第七四五号

〒四〇一三九九 静岡県賀茂郡松崎町宮内二〇一ノ一
☎(〇五八)四二一三九六四☎(〇五八)四二一三二八三

発行 静岡景松崎町
印刷 (有)サン印刷

編集 企画観光課